

A P M / C フレームスタンド 取扱説明書

■はじめに


この度は、アストロプロダクツ製品をお買上いただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みになり、安全にお使い下さいますようお願いいたします。

⚠ 注記

- ・当社の許可なく、取扱説明書の内容の全部または一部を複製、改修したり無断での転載等は禁止されています。
- ・安全上の注意や製品仕様等は、予告なく変更される場合があります。その為、お客様が購入された製品と、取扱説明書に記載された内容が異なる場合がありますので、ご了承ください。

■製品仕様

商品コード	2007000010594	
商品型番	AP071059	
重量	12.5kg	
耐荷重	150kg	
高さ調整範囲	1段目	1,085mm
	2段目	1,185mm
	3段目	1,285mm
	4段目	1,385mm
	5段目	1,485mm
	6段目	1,585mm
	7段目	1,685mm
幅調整範囲	～980mm	
パイプ径	φ33mm	
ベースサイズ	390×390mm	
本体サイズ	W390×D390×H1,135mm (1脚)	



The diagram shows a frame stand with a horizontal bar at the top. A vertical double-headed arrow indicates the height adjustment range, and a horizontal double-headed arrow indicates the width adjustment range.

※製品改良の為主要機能及び形状・仕様・色等は、予告なく変更する場合がありますので
予めご了承ください。

※高さ調整範囲の測定は、地面からサイドチューブ下部までの距離を測定しています。

■商品の特徴

- ・ 車輻を吊り下げて、メンテナンスすることができるスタンドです。フロントシステムの整備や、リアショックの交換作業等に使用することができます。
- ・ フロントスタンド・リアスタンド、及びセンタースタンドと併用して使用します。
- ・ 車輻を吊り下げる際に使用する、タイダウン等のベルト類は付属しておりません。別途、ご用意ください。



センタースタンドとの併用例

■安全上のご注意

この取扱説明書及び製品本体に貼り付けられたラベルは、安全に関わる重要な注意事項を、**⚠ 警告**・**⚠ 注意**のマークを使用し表現しています。製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為のものですので、必ず守ってください。

本製品を使用する前に、この取扱説明書に記載されている各項目を良く読み、理解し厳守してください。取扱説明書を無くしたり、汚したりせず、使用者が任意に読む事ができるよう大切に保管してください。

警告・警告事項の意に反して安全義務を怠ったり、規定外の使用による機器の破損やケガ等に関しては、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。




警告

この表示内容を見逃し、誤った使い方をすると、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

- ・ 本製品使用前には、取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから使用してください。
- ・ 本製品は自動車整備士・二輪自動車整備士、または整備に関する一般的な知識を有する方を前提に作られています。
- ・ 本製品の分解・改造はしないでください。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理したりしないでください。
- ・ 本製品の使用場所は、常に整理整頓し、使用上障害となるような物は置かないでください。また、可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。
- ・ 本製品使用中は、必ず換気をし、使用場所の通気を良くしてください。
- ・ 作業中は作業に適した服を着用し、だぶだぶの衣服やネックレス等の装飾品は、周囲に引っ掛かりケガをする恐れがありますので、着用しないでください。

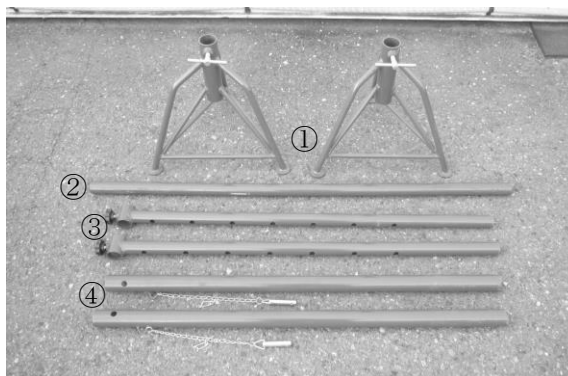
- ・本製品を使用する作業は、安全ゴーグル・安全手袋・安全靴・作業帽・作業着等の安全保護具を、必ず着用した上で作業を行ってください。
- ・雨が降っている中作業したり、湿った場所や濡れた場所では作業を行わないでください。
- ・高温・直射日光下では使用しないでください。また、作業中に周辺温度が40℃以上にならないよう注意してください。
- ・作業員以外は作業場に近づけないでください。特に子供は危険な行動をとることがあるので近づけないよう、十分注意してください。
- ・本製品使用前には、各部に異常が無いかを確認してから使用してください。また、使用中に異常を感じたら、速やかに使用を中止してください。
- ・本製品は大事に扱ってください。ぶついたり、倒したりした場合は、必ず各部の異常を確認してください。
- ・耐荷重以上の重さを、絶対に掛けないでください。
- ・各部の損傷や異常がある場合は、必ずお買い求めの販売店に修理を依頼してください。絶対に自ら分解修理をしないでください。
- ・本来の目的と異なる使用は、絶対にしないでください。
- ・本製品は、車輛保管用のスタンドではありません。車輛を吊り下げた状態で、絶対に保管しないでください。
- ・本製品は、二輪車をメンテナンスする為のスタンドです。作業終了後は、速やかに車輛を地面に接地させてください。長時間吊り下げた状態にはしないでください。
- ・不安定な床面では、絶対に使用しないでください。必ず、固く平らで、傾斜のない床面で使用してください。
- ・スタンドの設置は、左右均等な位置に設置し、必ず脚が垂直になるようにしてください。
- ・本製品は単独で使用せず、必ずフロントスタンドとリアスタンドで車輛を持ち上げてから使用してください。また、センタースタンドがある車輛は、センタースタンドを使用してください。
- ・本製品は、車輛のフロント・リアどちらか一方のみ吊り下げることが可能です。絶対に、車輛全体を吊り下げるといった使い方はしないでください。
- ・インナーチューブの高さ調整後は、必ず付属のチェーン付きピンで固定してください。チェーン付きピン以外は、絶対に固定しないでください。また、チェーン付きピンは、しっかり奥まで挿入し、必ず抜け防止用のロックピンを使用してください。
- ・インナーチューブの高さを調整する際は、高さに注意してください。車輛に対して、高過ぎる位置に調整すると、不安定になり転倒等の事故原因となります。
- ・ロックボルトやノブは、しっかり締め込んでください。締め込みが不十分だと、思わぬ事故の原因となります。
- ・車輛を吊り下げの際は、ベルト類を左右均等で、車輛に対して垂直になるようにしてください。車輛の吊り下げ位置に偏りがあると、転倒等の事故原因となります。

- ・ベルト類は、必ず2本で使用してください。絶対に、1本で車輻を吊り下げないでください。
- ・サイドチューブの中心に、集中してベルト類を掛けると、サイドチューブが湾曲する恐れがあります。使用する2本のベルト類の間隔を空けて、ベルト類を掛けてください。
- ・車輻が吊り下げられている間は、車輻を動かしたり、無理な力を掛けないでください。また、スタンドに、ぶら下がったり、強い衝撃を与えないでください。
- ・床面と車輻が平行になるよう、スタンドの高さを調整してください。高さが不揃いの状態で使用すると、車輻やスタンドの転倒事故の原因となります。
- ・本製品を使用しての作業は、必ず2人以上で行ってください。絶対に、1人では作業しないでください。
- ・本製品を使用しての作業は、全てゆっくり慎重に行ってください。急激な動作は、車輻転倒等の事故原因となります。
- ・誤った使用方法により、商品が破損・人体への損傷・物品等への損害が生じた場合、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。

 注意	この表示内容を見逃し、誤った使い方をすると、人的障害及び製品の故障やその他物的損害に結びつく可能性があります。
---	---

- ・ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みになり、安全にお使いいただきますようお願いいたします。
- ・本製品の設置は、コンクリート製等の固く平らで傾斜のない床面に設置してください。
- ・本製品は、車輻をメンテナンスする際に使用するスタンドです。使用目的以外では、使用しないでください。
- ・車輻側の十分強度のある箇所を選び、ベルト類を掛けてください。カウル等の柔らかい部分や、ワイヤー類にベルト類を掛けると、破損する恐れがあります。
- ・必ず、フロントスタンド・リアスタンド、センタースタンドと併用してください。本製品のみで使用すると、車輻が不安定になり、転倒等の事故原因となります。
- ・車輻を吊り下げる際、ベルト類で車輻を引っ張り上げないでください。本製品は、フロントスタンド・リアスタンドで上げた高さを、スタンドを使用せずに高さを保持することができる製品です。ベルト類で張りを持たせた後に、スタンドを外して使用してください。
- ・本製品の耐荷重を超える重さは掛けしないでください。
- ・車輻の状態や状況によっては、本製品を使用することができない場合があります。
- ・本製品には、車輻を吊り下げる為のベルト類は、付属していません。

■各部名称



- ①ベース× 2
- ②サイドチューブ× 1
- ③インナーチューブ× 2
- ④アウターチューブ× 2
- ⑤チェーン付きピン× 2
- ⑥ロックボルト× 2
- ⑦ノブ× 2

※インナーチューブは、7段階の高さ調整が可能です。

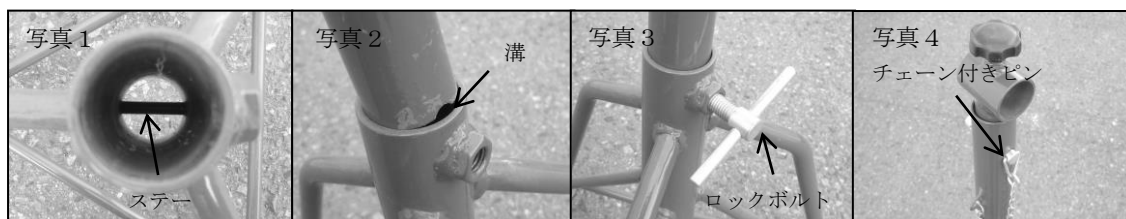
※左右の脚位置を調整することにより、980mmまでの幅調整が可能です。

■使用前準備

- ・本製品を使用する前に、取扱説明書をよく読み、部品の不足または各部に損傷、錆などがないかよく確認してください。
- ・作業場所は整理整頓し、作業上障害となるような物は置かないでください。
- ・本製品は、二輪車用のフロントスタンド・リアスタンド、センタースタンドを併用して使用することを目的に作られています。

◎脚の組み立て

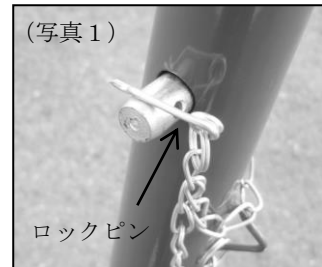
- 1) ベースに、アウターチューブを差し込みます。この際、ベース内のステーと（写真1）アウターチューブの溝を、合わせてください（写真2）。
- 2) ロックボルトを締め込み、アウターチューブをしっかり固定します（写真3）。
- 3) アウターチューブにインナーチューブを差し込み、チェーン付きピンを使用し、固定してください（写真4）。



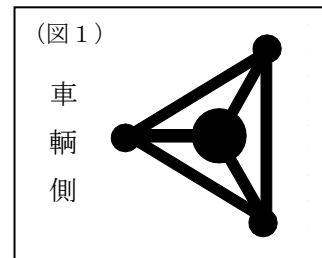
■使用方法

1) 固く平らで傾斜のない床面を選び、フロントスタンドとリアスタンドを使用し、車輻を持ち上げてください。センタースタンドのある車輻は、フロントスタンドで車輻のフロント側を持ち上げてください。尚、フロントスタンド・リアスタンド、センタースタンドの使用方法は、使用する製品の説明書等を参照してください。

2) アウターチューブを、使用する高さに合わせてください。
アウターチューブは、7段階の高さ調整が可能です。高さが、車輻に対して高過ぎると、車輻が不安定な状態となり大変危険です。高さを調整する際は、車輻に対して20～30cm程度とし、2本の脚を同じ高さに調整してください。高さ調整後は、チェーン付きピンをしっかりと差し込み、ロックピンで固定してください(写真1)。



3) 車輻の前後どちらか、吊り下げる側の左右位置に、2本の脚を設置してください。この際、ベースの1点が、車輻側に向くようにしてください(図1)。また、2本の脚が平行で、車輻が脚間の中心になるよう設置してください。



4) インナーチューブ上部に、サイドチューブを通します。

5) 脚の位置を確認し、インナーチューブ上部にあるノブを回し、しっかりサイドチューブを固定してください。この際、脚が動かないことを確認しながら、1脚ずつ締め込んでください。サイドチューブを固定したら、左右の脚が均等な位置で、垂直であることを確認してください。

6) ベルト類を車輻に掛けます。この際、車輻側は十分強度のある箇所を選んで掛けてください。カウル等の柔らかい部分や、ワイヤー類等に、ベルト類を掛けしないでください。

7) サイドチューブにベルト類を掛けます。この際、車輻に対して真っ直ぐ垂直になるよう、脚の位置を調整しながら掛けてください。車輻によって、ベルト類の掛け方が異なる為、車輻の状況や状態に合わせて、ベルト類の掛け方を変更してください。また、本製品には車輻を吊り下げる為のベルト類は付属していません。別途、ご用意ください。



(写真2)

8) ベルト類にテンションを掛けます。この際、張りを持たせる程度にしてください。絶対に、ベルト類で車輻を引き上げたりしないでください。また、この時点でベルト類が緩いと、フロントスタンド・リアスタンドを外した際に車輻が一気に落下する恐れがあります。

9) 車輻が安全に吊り下げることができることを確認してください。

1 0) フロントスタンド、又はリアスタンドを車輛より外してください。車輛を吊り下げる作業は、必ず2人以上で行い、ゆっくり慎重に作業を行ってください。絶対に、1人で作業を行わないでください。

1 1) 車輛を地面に下ろす際も、必ず2人以上でゆっくり慎重に作業を行ってください。

警告

- 使用方法を誤ると、思わぬ事故の原因となる為、本製品使用の際は、慎重に行ってください。
- ベルト類は、車輛の重量に合った物をお選びください。尚、ベルト類の破損による、人体への損傷、物品等の損害が生じた場合、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品は、フロントスタンドとリアスタンド、センタースタンドを併用して使用します。尚、フロントスタンド・リアスタンド、センタースタンドによる、人体への損傷、物品等の損害が生じた場合、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。

注意

- 車輛の状態や状況によっては、本製品を使用することができない場合があります。
- 車輛側のベルト類の掛ける位置に注意してください。
- 脚の設置位置は、左右均等且つ平行に設置してください。

■ メンテナンス・保管

- 定期的に各チューブの損傷や、異常を確認してください。損傷や異常が見られる場合は使用を中止し部品の交換、又は修理を依頼してください。
- 安全で乾燥した場所に保管してください。高温多湿、濡れた場所やホコリの発生する場所、振動する場所等で収納・保管するのは避けてください。

■ 所有者・使用者責任

- 所有者、及び使用者は当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書（警告文）を良く読み、理解しなければなりません。資格を持ち、二輪車や製品の構造、及び構成している部品等をよく理解し、十分な経験のある人が責任を持って当該商品を使用した作業を行うようにしてください。
- 警告事項は特に良く理解するようにしてください。
- 所有者、及び使用者は今後の作業の上で、メーカーからの推奨事項を常に把握し、維持するように努めてください。また、警告ラベル、説明書等については、いつでも読む事が出来るように良い状態で保管してください。

■使用上の注意

- ・本製品を使用する作業は、安全の為、安全ゴーグル・安全手袋・安全靴・作業帽・作業着等の安全保護具を着用し作業を行ってください。
- ・サイズの極端に大きい衣服、ズボン等、巻き込みの恐れがある衣服や作業服は着用しないでください。
- ・必ず体に合った作業服を着用してください。また、長髪の方は髪が巻き込まれないようにしてください。
- ・誤った使用方法により商品が破損、人体への損傷、物品等の損害が生じた場合、一切の保証、並びに責務は無効となります。
- ・取扱説明書をよく読み、注意事項を守って作業してください。

■廃棄について

- ・本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法等に従って、廃棄してください。

■故障について

- ・故障と思われる場合には、お手数ですがお買い上げの販売店又は弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

■販売元

- ・株式会社ワールドツール
〒369-1106 埼玉県深谷市白草台2909-50

■カスタマーサービス

TEL : 048-501-7873
受付時間 : 平日 9:00~18:00

(2018年12月)